

令和6年度 群馬県委託業務表彰 受賞者一覧

知事表彰

NO.	分野別	受託業者		委託業務名	路河川名 箇所名	発注所属	評価ポイント
		会社名	管理技術者				
1	都市・交通計画	八千代エンジニアリング株式会社 関東センター センター長 岡田 巧	小川 裕資	単独道路計画調査事業 群馬県内主要渋滞箇所検討業務	県管理路線	都市計画課	主要渋滞箇所の特定及び渋滞特性を踏まえた対策方針の策定を行ったものであり、主要渋滞箇所特定手法の提案や膨大な数の交差点を適切な箇所数に絞り込む手法の提案、渋滞特性を踏まえた対策として交差点改良などハード面の対策に加え信号制御や交通需要マネジメントなどソフト面の方策の提案など、高度な技術力及び創意工夫により妥当性の高い主要渋滞箇所特定の手法や渋滞特性を踏まえた対策の選定手法を提案したことが高く評価できる。また、群馬県域移動性（モビリティ）・安全性向上検討委員会で提案するにあたり、論理的かつわかりやすい資料とするため、フローやイメージ図等を用いて工夫を行い、委員からも好評を得ていた点も評価できる。
2	道路・街路	技研コンサル株式会社 代表取締役社長 嶋田 大和	友永 圭弘	単独災害復旧事業 測量・設計・土質調査業務委託	国道 18号 安中市松井田町坂本 地内	安中土木事務所	令和5年8月の台風7号により、国道18号（旧道）の路肩が崩落し、その災害復旧工事を行うための調査設計業務である。 この道路は、碓氷湖や碓氷第三橋梁（通称「めがね橋」）など、安中市を代表する観光スポットへのアクセス道であるため、観光への影響が懸念され、地元からは早期復旧が熱望されていた。 このため、短期間での業務完了を条件としていたが、迅速かつ正確に現地情報を把握し、地上レーザ測量やUAV撮影による測量など効率的な作業を行った上で、高度な技術力により設計条件や課題解決を整理し、設計に反映させ提案した。 また、復旧工事を進める際に生じた問題についても、設計に関するフォローアップ体制を構築し対応を行った。
3	砂防	株式会社 アマネックス 代表取締役 伊藤 明子	神保 博紀	災害関連緊急砂防事業 地質調査、測量、設計業務委託	渡良瀬川支川 東次石沢 みどり市大間々町小平 地先	桐生土木事務所	災害対策として、早急な堰堤整備を行うための地質調査、測量、設計業務であり、全体計画の策定や構造協議に必要な資料作成を迅速かつ適確に行った。 また、UAVレーザ測量などの提案・活用を行うことで、作業時間の短縮や現地調査の安全性を確保するとともに、別業務の用地測量の境界確認にUAVレーザ測量で取得したデータを活用するなど、事業推進に係る全体の効率化を図ることができた。 さらに、施工ステップや工事完成後のイメージを3次元で見える化したわかりやすい工事説明資料を作成した。